

編

成

表

## 中支那方面軍戦闘序列

注、昭12・12・1大陸命七号をもつ  
て 戰闘序列下令

中支那方面軍司令官 陸軍大將

松井石根

中支那方面軍司令部

上海派遣軍

第十軍

第三飛行團

第三飛行團長 陸軍少將 値賀忠治

第三飛行團司令部

飛行第三大隊(甲)

第八大隊(乙)

第五大隊第二中隊(丙)

獨立飛行第四中隊(甲)

第六中隊(甲)

第十中隊(乙)

第十一中隊(丙)

第十五中隊(丁)

第三野戰飛行場設定隊

中支那方面軍通信隊

中支那方面軍通信隊長

陸軍工兵中佐

結城朝久

中支那方面軍通信隊本部(駄) (七号通信隊本部)

中支那方面軍第一兵站電信隊本部(車) (七号兵站電信隊本部)

野戰電信第十八中隊、同第三十七中隊

無線電信第四小隊(自)、同第五小隊(自)、同第六小隊(自)、同

第七小隊(自)、同第五十四小隊(駄)、同第五十五小隊(駄)

第二固定無線電信隊、同第四、同第八

兵站電信第二中隊、同第五中隊、同第六中隊

中支那方面軍鐵道隊

中支那方面軍鐵道隊長 陸軍工兵大佐 佐藤 賢

鐵道第一聯隊 (二大隊及材料廠半部欠)

第七師團第五陸上輸卒隊、第十師團第九陸上輸卒隊、第十一師

團第一建築輸卒隊

第十停車場司令部(甲)、第十八同(甲)、第二十四同(甲)、第二

十五同(甲)

第二野戰測量隊

第五野戰氣象隊

第三野戰築城部

中支那派遣憲兵隊

中支那方面軍直屬兵站部隊

第五野戰航空廠

第五野戰鑿井本部

野戰鑿井第四中隊、同第五中隊、同第十中隊、同第十一中隊

第一野戰建築部

第三物資蒐集部

野戰重砲兵第五旅團

野戰重砲兵第十聯隊

獨立野戰重砲兵第十五聯隊

同右 第二大隊 同第三大隊 同第四大隊

獨立白砲第一大隊 同第二大隊

迫擊第一大隊 同第四大隊

攻城重砲兵第一聯隊第一大隊(乙)

獨立攻城重砲兵第二大隊(丙)、同第二大隊(丙)、同第五大隊(甲)

臨時攻城重砲兵中隊

獨立氣球第二中隊、同第三中隊

上海派遣軍砲兵情報班(四号砲兵情報班)

第三牽引自動車隊(乙)、第五同(甲)

攻城砲兵廠の一部

攻城工兵廠の一部

近衛師團第七野戰高射砲隊(乙)、同第五(乙)、同第六(乙)

第五師團第三野戰高射砲隊(乙)、同第五(乙)、同第六(乙)

第十六師團第五野戰高射砲隊(乙)、同第六(乙)、同第七(乙)

第八(乙)、同第九(乙)、同第十(乙)

近衛師團第三野戰照空隊、同第四

第三師團第七野戰照空隊、同第八、同第九

獨立機関銃第一大隊、同第二天隊、同第七大隊

戰車第一大隊、同第五大隊

獨立輕裝甲車第二中隊、同第六中隊、同第七中隊、同第八中隊

第二野戰化學實驗部

上海派遣軍直屬兵站部隊

第八師團第一兵站司令部、同第二

第九師團第一兵站司令部

第一兵站自動車隊、第十八同、第十九同、第三十同

第八師團第一兵站司令部

兵站自動車第十三中隊、同第十四中隊、同第十七中隊、同第

第十八中隊、同第十九中隊、同第四十七中隊、同第五十五中

隊、同第五十六中隊、同第七十一中隊、同第七十二中隊

第七兵站自動車隊

第七兵站自動車隊本部

兵站自動車第四十中隊、同第四十一中隊、同第八十一中隊、同

同第八十二中隊、同第八十三中隊、同第八十四中隊、同第八

十五中隊、同第八十六中隊、同第二十八中隊、同第二十九中

隊、同第三十一中隊、同第三十二中隊

上海派遣軍予備馬廠(五号予備馬廠)

野戰工兵廠(八号の一野戰工兵廠)

野戰自動車廠(七号の一野戰自動車廠)

野戰砲兵廠(五号の一野戰砲兵廠)

野戰衣糧廠(一号の一野戰衣糧廠)

野戰衛生材料廠(一号の一野戰衛生材料廠)

## 上海派遣軍戰鬪序列

注、昭12・9・11臨參命一〇一號により

もって戰鬪序列下令 昭12・12

・1大陸命七號をもって中支那

方面軍戰鬪序列に編入 昭12・2

朝香宮鳩彥王、上海派遣軍司令官

上海派遣軍司令官 陸軍大將 松井石根

上海派遣軍司令部

第三師團

第九師團

第十三師團

第十六師團(10・30臨參命一三四号により)

第一百一師團

步兵第十旅團

獨立機関銃第一大隊、同第二天隊、同第七大隊

戰車第一大隊、同第五大隊

獨立輕裝甲車第二中隊、同第六中隊、同第七中隊、同第八中隊

上海派遣軍通信隊

上海派遣軍通信隊本部(一号通信本部)

野戰電信第二中隊(車)、同第十一中隊、同第二十九中隊、同第

三十四中隊(駄)、同第四十四中隊

無線電信第二十六小隊(車)、同第二十八小隊(車)、同第三十一

小隊、同第三十二小隊、同第三十三小隊、同第三十四小隊、同

三十五小隊、同第三十六小隊、同第三十七小隊、同第四十小

隊、同第四十三小隊(駄)、同第四十九小隊(駄)、同第五十小隊、

同第五十一小隊、同第五十二小隊

野戰炮第十八小隊

兵站電信第八中隊、同第十中隊

上海派遣軍瓦斯隊

上海派遣軍瓦斯隊本部(二号野戰瓦斯隊本部)

野戰瓦斯第一中隊(甲)、同第二中隊(甲)、同第五中隊(乙)、同

第十三中隊(乙)、同第六中隊、同第七中隊

野戰瓦斯第一中隊(甲)、同第二中隊(甲)、同第五中隊(乙)、同

第十三中隊(乙)、同第六中隊、同第七中隊

野戰瓦斯第一中隊(甲)、同第二中隊(甲)、同第五中隊(乙)、同

第十三中隊(乙)、同第六中隊、同第七中隊

野戰瓦斯第一中隊(甲)、同第二中隊(甲)、同第五中隊(乙)、同

第十三中隊(乙)、同第六中隊、同第七中隊

野戰瓦斯第一中隊(甲)、同第二中隊(甲)、同第五中隊(乙)、同

第十三中隊(乙)、同第六中隊、同第七中隊

野戰瓦斯第一中隊(甲)、同第二中隊(甲)、同第五中隊(乙)、同

第十三中隊(乙)、同第六中隊、同第七中隊

第三師團架橋材料中隊

第十師團第一架橋材料中隊、同第二

近衛師團渡河材料中隊

第一師團渡河材料中隊

上海派遣軍野戦予備病院本部（一号野戦予備病院本部）

野戦予備病院第三班、同第六班、同第七班、同十三班、同第

十五班、同第二十一班、同第二十五班、同第二十七班、同第

三十一班

上海派遣軍患者輸送部

上海派遣軍患者輸送部本部（五号患者輸送部本部）

患者輸送部第三班、同第六班、同第七班、同第十二班、同第

十四班、同第二十班、同第二十四班、同第二十六班、同第三

十一班

上海派遣軍第一兵站病院（十号兵站病院）

第二班（十四号兵站病院）

第三班（十五号兵站病院）

上海派遣軍第一兵站病馬廠（六号の一兵站病馬廠）

第二班（四号兵站病馬廠）

第三班（六号の二兵站病馬廠）

第十二師団後備工兵第一中隊

第六手押軽便鉄道隊

第四師団第一陸上輸卒隊

第五師団第三陸上輸卒隊

第六師団第二陸上輸卒隊、同第三

第八師団第一陸上輸卒隊、同第六、同第七、同第八

第十一師団第二陸上輸卒隊、同第六、同第七、同第八

第十四師団第一陸上輸卒隊、同第二、同第三、同第四、同第五

第十六師団第三陸上輸卒隊、同第四、同第五

第十一師団第二水上輸卒隊、同第三

第十二師団第二水上輸卒隊、同第三

第十三師団第一水上輸卒隊

第十四師団第一水上輸卒隊

第九師団第一水上輸卒隊

第十師団第二水上輸卒隊、同第三

第十一師団第二水上輸卒隊、同第三

第十二師団第一水上輸卒隊

第十三師団第一水上輸卒隊

第十四師団第一水上輸卒隊

第十五師団第一水上輸卒隊

第十六師団第一水上輸卒隊

第十七師団第一水上輸卒隊

第十八師団第一水上輸卒隊

第十九師団第一水上輸卒隊

第二十師団第一水上輸卒隊

第二十一師団第一水上輸卒隊

第二十二師団第一水上輸卒隊

第二十三師団第一水上輸卒隊

第二十四師団第一水上輸卒隊

第二十五師団第一水上輸卒隊

第二十六師団第一水上輸卒隊

第二十七師団第一水上輸卒隊

第二十八師団第一水上輸卒隊

第二十九師団第一水上輸卒隊

第三十師団第一水上輸卒隊

第三十一師団第一水上輸卒隊

第三十二師団第一水上輸卒隊

第三十三師団第一水上輸卒隊

第三十四師団第一水上輸卒隊

第三十五師団第一水上輸卒隊

第三十六師団第一水上輸卒隊

第三十七師団第一水上輸卒隊

第三十八師団第一水上輸卒隊

第三十九師団第一水上輸卒隊

第四十師団第一水上輸卒隊

第四十一師団第一水上輸卒隊

第四十二師団第一水上輸卒隊

第四十三師団第一水上輸卒隊

第四十四師団第一水上輸卒隊

第四十五師団第一水上輸卒隊

第四十六師団第一水上輸卒隊

第四十七師団第一水上輸卒隊

第四十八師団第一水上輸卒隊

第四十九師団第一水上輸卒隊

第五十師団第一水上輸卒隊

## 第十軍戰鬪序列

注 昭 12・10・20 臨參命 一二〇号を

もつて 戰鬪序列下令 昭 12・12

方面軍戰鬪序列に編入

・1大陸命七号をもつて 中支那

独立工兵第二聯隊(戊)

独立工兵第三聯隊(甲)(駄)

同第四

第十軍通信隊

第十軍通信隊本部(駄) (三号通信隊本部)

野戦電信第一中隊(車)、同第八中隊(駄)、同第九中隊(駄)、同

第三十三中隊(駄)

無線電信第四十四小隊(駄)、同第四十五小隊(駄)、同第四十六

小隊(駄)、同第四十七小隊(駄)、同第四十八小隊(駄)、同第五

十六小隊(駄)、同第五十七小隊(駄)、同第五十八小隊(駄)、同

第五十九小隊(駄)

野戦鳥第十一小隊(車)、同第十二中隊(車)

野戦電信第一中隊(車)

兵站電信第一中隊(車)

野瓦斯第六中隊(乙)、同第八小隊

第四師団架橋材料中隊

第七師団架橋材料中隊

第十一師団第一架橋材料中隊、同第二

第十二師団架橋材料中隊

第十六師団第一渡河材料中隊



山砲兵第十九聯隊

昭 12 · 12

R長 中佐	横尾 潤	24
副官 阿部俊夫	米谷豊治	18
指揮班長 少佐	牛山晴登	48
観測係 少尉	阿部卓治	
段列長 中尉	II長少佐 南條宏策	19
大隊	I長少佐 松川信正	30
中隊	II長少佐 行方正一	31

米谷豊治 18

I長少佐

II長少佐 行方正一

歩兵第三十旅團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將佐々木到一

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十九旅團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將草場辰巳

昭 12 · 8 · 1

歩兵第二十九旅團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將伊都莊二

昭 12 · 8 · 1

歩兵第二十八旅團 (奈良)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將田中嘉衛

昭 12 · 8 · 1

歩兵第二十七旅團 (奈良)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將高田進一

昭 12 · 8 · 1

歩兵第二十六旅團 (奈良)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將新郷良夫

昭 12 · 8 · 1

歩兵第二十五旅團 (奈良)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將河田信太郎

昭 12 · 8 · 1

歩兵第二十四旅團 (奈良)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將斎藤敏雄

昭 12 · 8 · 1

歩兵第二十三旅團 (奈良)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將今井利清

昭 12 · 8 · 1

歩兵第二十二旅團 (奈良)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將吉岡松治

昭 12 · 8 · 1

歩兵第二十一旅團 (奈良)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將池田早苗

昭 12 · 8 · 1

歩兵第二十旅團 (奈良)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將斎藤敏雄

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十九旅團 (奈良)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將中島純雄

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十八旅團 (奈良)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將上田孝

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十七旅團 (奈良)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將堤千里

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十六旅團 (奈良)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將准尉野呂久六

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十五旅團 (奈良)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將森井菊藏

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十四旅團 (奈良)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將山田弥一

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十三旅團 (奈良)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將三木一正

昭 12 · 8 · 1

R長 中佐	横尾 潤	24
副官 阿部俊夫	米谷豊治	18
指揮班長 少佐	牛山晴登	48
観測係 少尉	阿部卓治	
段列長 中尉	II長少佐 南條宏策	19
大隊	I長少佐 松川信正	30
中隊	II長少佐 行方正一	31

II長少佐 行方正一

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十六師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將中島今朝吾

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十五師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將中佐大須賀

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十四師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將代三長から少佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十三師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將甲副官少佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十二師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將乙副官少佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十一師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將瓦斯掛

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大野宣明

昭 12 · 8 · 1

歩兵第九師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將代少尉恒広成良

昭 12 · 8 · 1

歩兵第八師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第七師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第六師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第五師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第四師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第三師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第二師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第一師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大佐

昭 12 · 8 · 1

R長 中佐	横尾 潤	24
副官 阿部卓治	米谷豊治	18
指揮班長 少佐	牛山晴登	48
観測係 少尉	阿部俊夫	
段列長 中尉	II長少佐 南條宏策	19
大隊	I長少佐 松川信正	30
中隊	II長少佐 行方正一	31

II長少佐 行方正一

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十六師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將中島今朝吾

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十五師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將中佐大須賀

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十四師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將代三長から少佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十三師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將甲副官少佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十二師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將乙副官少佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將瓦斯掛

昭 12 · 8 · 1

歩兵第九師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大野宣明

昭 12 · 8 · 1

歩兵第八師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將代少尉恒広成良

昭 12 · 8 · 1

歩兵第七師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第六師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第五師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第四師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第三師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第二師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大佐

昭 12 · 8 · 1

歩兵第一師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將大佐

昭 12 · 8 · 1

R長 中佐	横尾 潤	24
副官 阿部卓治	米谷豊治	18
指揮班長 少佐	牛山晴登	48
観測係 少尉	阿部俊夫	
段列長 中尉	II長少佐 南條宏策	19
大隊	I長少佐 松川信正	30
中隊	II長少佐 行方正一	31

II長少佐 行方正一

昭 12 · 8 · 1

歩兵第十六師團 (京都)

昭 12 · 8 · 1

旅團長少將中島今朝吾

昭 12 · 8 · 1



# 第十軍

騎兵第百十八大隊 野砲兵第百二十聯隊 師団通信隊 衛生隊 野戰病院等

司令官 中將 柳川平助 12 參謀長 少將 田辺盛武 22

參謀部第一課 長・航大佐藤本鉄熊 26 步中佐寺田雅雄 29

少佐吉永 朴 31 工少佐池谷半二郎 33 步少佐山崎正男 33 航少

佐大坂順次 35 步大尉仙頭俊三 36 第二課 長・歩大佐井上 靖

26 步中佐岡田重一 31 歩少佐堂脇光雄 34 砲大尉清水武男 36

海少佐根木純一 50 兼 第三課 長・工大佐谷田 勇 27 輳中佐小

畑信良 30 歩大尉金子倫介 39 海少佐長岡博吉 48 兼 法務部長

高等2小川閑治郎

## 第一百十四師団（宇都宮）

昭 12 · 12

師団長 中將 末松茂治 14 參謀長 大佐 磯田三郎 25

参謀 中佐中井増太郎 29 中佐宇垣松四郎 31 大尉森藤甚松 36

副官

歩兵第百二十七旅團 旅團長少將秋山充三郎 18 副官

歩兵第百二十八旅團 旅團長少將奥 保夫 17 副官

歩兵第六十六聯隊（水戸）

歩兵第百五十五聯隊（高崎）

歩兵第百五十聯隊（松本）

歩兵第百二十二聯隊（宇都宮）

歩兵第百五十六聯隊（宇都宮）

歩兵第百五十五聯隊（高崎）

歩兵第百五十五聯隊（松本）

## 歩兵第六十六聯隊（宇都宮）

昭 12 · 12

師団長 中佐 山田常太 24 副官

歩兵砲中隊長

聯隊機関銃隊長

旗手

大隊

副官

大隊

11 10 9

機 8 7 6 5

機 4 1

中尉 少尉

機代少尉

機 12 11 10

中尉 少尉

少尉

少尉

中尉 少佐

少佐

近松宗一

中尉 宏

少佐

野口礼五郎

市川 広

池田四郎

野呂甚太郎

市川 利美

塙沢治雄

北沢隆之助

宮坂敏治

池田四郎

西沢弁吉

大隊



旗手 中尉  
菜九兼教 48

聯隊砲中隊長大尉  
佐沢利輝

速射砲中隊長中尉  
岩切慶藏

通信班長中尉  
柚木円優

II長 少佐  
高田志道

副官 少尉  
児玉護作 49  
(現竹田津)

III長 少佐  
河喜多藤基

副官 少尉  
岸本悟郎

步兵第四十五聯隊 (鹿児島)

本部

R長 大佐  
竹下義晴 23

副官 少佐  
野口勝三 30

副官 少佐  
前田吉彦 49

副官 少佐  
迫田三夫 36

副官 少佐  
速射砲中隊長大尉  
徳留勇斌

I長 少佐  
山本強雄

II長 少佐  
野口 信少 16

大隊

中隊

大隊

中隊

大隊

中隊

大隊

中隊

大隊

中隊

大隊

中隊

大隊

輜重兵第六聯隊 (熊本)

R長 大佐  
川真田國衛 22

副官 大尉  
中村俊雄 42

R長 大佐  
大尉 野田辰一

6 5 4 3 2 1

大尉 中尉 大尉

江夏徳次 43

昭 12 · 8 · 1

昭 12 · 8

步兵第五十六聯隊		本部		大隊		中隊	
R長	步兵第五十六聯隊	R長	大佐	I長	少佐	中尉	畠中耕次
藤山三郎	本部	野副昌徳	22	岡部	鈴木弘	大尉	北原文六
22	少佐	聯隊機関銃中隊長	副官	少佐	藤田力麻	藤田力麻	山口庸夫
		聯隊砲中隊長	副官	少佐	佐々野達	佐々野達	山口儀太郎
I長	大隊	少佐	少佐	III長	正雄	西山利勝	福富寅作
岡部	少佐	大隊	大隊	林辰雄	蒲原一榮	山下靖夫	山崎正一
惇				副官	正雄	樋口又郎	加藤秀雄
2 1		機 12 11 10 9	機 8 7 6 5	機 4 3 2 1			
"	中隊	大尉 // 中尉	大尉 //	大尉 //	中尉	中尉	中尉
	昭 12 · 10 · 1	松浦邁	福富初一		西山利勝	藤重清	古勝利
野古勝利	增田弥作	加藤秀雄					

步兵第百二十四聯隊（福岡）

步兵第百二十四聯隊（福

步兵第百十四聯隊	(小倉)	步兵砲中隊長	旗手 少尉	副官 大尉
本部	R長 中佐	聯隊砲中隊長	野中九州男	副官 少尉
旗手 林 佳介	片岡角次 23	聯隊機関銃中隊長	田口憲二	副官 柿添利雄
副官 副官 副官	黒川信清 少佐 少佐	歩兵砲中隊長	寺町俊一	副官 少尉
III長 Ⅱ長 I長	宇土武彦 多田正義 中尉	橋口二郎	柿添利雄	副官 少尉
少佐 菊地精 荒川和莊	少佐 少佐 中尉	田中勝次	寺町俊一	副官 少尉
9機 8機 7機 6機 5機	4機 3機 2機 1機	下川義一	下川義一	副官 少佐
大尉 大尉 大尉 大尉	中尉 中尉 中尉 中尉	機 12機 11機 10機 9機	機 8機 7機 6機 5機	機 4機 3機
少尉 中尉 大尉 中尉	少尉 中尉 少尉 中尉	昭 12・10・1	大尉 大尉 大尉 大尉	大尉 大尉 大尉 大尉
大尉 大堀栄 長野角藏	志岐虎男 清水吉之助 福島任太郎	中隊	少尉 岡田 広 森 茂	少尉 古賀辰雄 宮崎徳治
	松尾清人 由良正則		佐藤義三郎 結城伊左雄	小倉正義 山田益信
			加藤鬼小郎	西岡延一 吉村蔵五郎

- 21 -

独立山砲兵第三聯隊（久留米）		昭12・7	
本部	大隊	I長少佐	大尉城口正雄
R長 大佐	月野木正雄 22	II長少佐 井上義幸	大尉多田重41
副官 少佐	酒井義治	III長少佐 木下富太郎	大尉田中治三郎
連絡 少尉	名本忠義	IV長少佐 栗原利行	中隊
通信 少尉	末永謙一郎	V長少佐 池知秋水	段列
観測 少尉	村上千郎	VI長少佐 平間晋	中尉松尾三郎
瓦斯係 少尉	辻三四一	VII長少尉 内田芳雄	山砲4門
聯隊段列長中尉	立川多郎	VIII長少尉 主計少尉	各中隊は九四式
軍医中尉	河野基作	IX長少尉 通信少尉	注：本表はIのみ、II略
軍医少尉		X長少尉 観測少尉	
軍医衛生見習士官		XI長少尉 通信少尉	

— 20 —

第十八師團（久留米）		昭12・10・1
師團長	中將 牛島貞雄	12
參謀	中佐 秋永月三	27
副官	中佐 濑戸正秀	20
步兵第三十五旅團	旅團長 少將上野亀甫	18
步兵第五十五聯隊	大村	20
步兵第五十六聯隊（久留米）		20
步兵第三百十四聯隊（小倉）		20
步兵第三百五十五旅團	旅團長 少將手塚省三	19
副官	中佐 德弘	20
保進		20
步兵第三百五十六旅團	旅團長 少將中佐仁	19

聯隊機関銃隊長	中牟田 基	10	中尉	園山桂助
少佐 河田吾介	副官 少尉	11	大尉	柴田重雄
聯隊砲中隊長少佐	田上好雄	12	中尉	田中種雄
中川泰秀 19		13	少尉	小田義則

機 12 11	中尉	昭 12 · 10 · 1
少尉	小田義則	
小堀芳松 23		

歩兵第一百二十四聯隊 (福岡)	中牟田 基	10	中尉	園山桂助
本部	大隊	昭 12 · 10 · 1		
R長 中佐 小堀芳松 23	I長 中佐 広瀬 清			
副官 少佐 木下頼安	副官 少尉 結城 寿			
旗手 少尉 上村 清	II長 少佐 川崎貫造			
馬廠 步兵砲中隊長	III長 少佐 加藤友久			
聯隊機関銃隊長	副官 少尉 安部 一道			
聯隊砲中隊長	副官 少佐 上村寅雄			
機 12 11 10 9 機 8 7 6 5 機 4 3 2 1	中尉 斎藤宗門			
少尉 // 大尉 中尉 中尉 少尉 大尉	市川加年男			
石井友三郎 大浜賢隆 小柳音次郎	小柳音次郎			
佐々木二郎 松岡良樹 麻生太三郎	麻生太三郎			
石松 石橋伝二郎 佐々木二郎	佐々木二郎			
安武清作	金子正助			
高島祐雄	吉田丞			
進来 達 佐々木二郎	佐々木二郎			
高田五長	糸山益喜			
聯隊段列長 少尉 有田三男	未安 栄			
II長 少佐 戸田義行	II長 少佐 長			
III長 少佐 未安 栄	III長 少佐 長			
高取秀松	長			
片軍治	大尉			
倉田春蔵	長			
堀俊治	大尉			
片田留多	長			
東島科次郎	大尉			
中村三藏	長			

騎兵第二十二大隊 (久留米)	中牟田 基	10	中尉	園山桂助
本部	大隊	昭 12 · 10 · 1		
R長 中佐 浅野末吉 23	I長 少佐 戸田義行			
副官 大尉 佐野 清 29	II長 少佐 長			
通信 少尉 穴井元喜少 15	III長 少佐 長			
機関銃小隊 少尉 加藤数馬少 17	長 中尉 角 武男			
機 少尉 小田義則	中尉 井上 茂			
少佐 小堀芳松 23	大尉 高取秀松			
大尉 中尉 倉茂 武 40	長 大尉 堀俊治			
中尉 田中種雄	長 中尉 片田留多			
少尉 小田義則	大尉 東島科次郎			
小堀芳松 23	長 大尉 中村三藏			

工兵第十二聯隊 (久留米)	中牟田 基	10	中尉	園山桂助
本部	大隊	昭 12 · 10 · 1		
R長 大佐 井沢 新 16	I長 少佐 戸田義行			
副官 大尉 江口栄吉	II長 少佐 長			
器材小隊	III長 少佐 長			
第1中隊 大尉 岩坪好秋	長 中尉 古賀久治			
第2中隊 中尉 東島科次郎	長 中尉 河北昇一郎			
少尉 東島科次郎	長 大尉 中村三藏			
9 8 7 6 5 長	長 中尉 師岡留多			
長 大尉 中村三藏	長 中尉 河北昇一郎			

### 轍重兵第十二聯隊 (久留米)

昭 12 · 10 · 1

長 大佐 川内益美 14	第1中隊長 少尉 堀 八郎
副官 少尉 山崎成憲	第2中隊長 少尉 伊藤道生
馬廠	第3中隊長 // 井上健治
	第4中隊長 // 古賀喜一

### 上海派遣軍直轄砲兵部隊

昭 12 · 10 · 1

野戦重砲兵第五旅團 長・少將内山英太郎 21
野戦重砲兵第十一聯隊 (第一大隊と聯隊段列1／2欠) 長・浅

田弥五郎 24 38式15榴12門
38式15榴12門
38式15榴12門
38式15榴12門
38式15榴12門

### 第十軍直轄砲兵部隊

■

重砲で編成) 甲

独立攻城重砲兵中隊 長・大尉片山一彦 34	96式重迫撃砲 一門
(横須賀重砲で編成)	
臨時攻城重砲兵中隊 長・大尉岡田嶋一 36	試製24榴一門 (重砲
校で編成) 指揮小隊長・中尉島崎正成少 11	
独立氣球第二中隊 長・少佐神吉武吉 28	95式繫留氣球 1
独立氣球第三中隊 長・少佐額縫哲三 29	95式繫留氣球 1
第二野戦高射砲兵司令部 長・中佐伊藤範治 25	

独立野戦重砲兵第二大隊 長・少佐西田茂 32
38式12榴8門
38式12榴8門
38式12榴8門
38式12榴8門

独立野戦重砲兵第三大隊 長・少佐重永渉 31
38式12榴8門
38式12榴8門
38式12榴8門
38式12榴8門

独立野戦重砲兵第四大隊 長・少佐二宮精一 27
38式12榴8門
38式12榴8門
38式12榴8門
38式12榴8門

攻城重砲兵第一聯隊第一大隊 長・少佐小笠原勝国 28
45式24榴
45式24榴
45式24榴
45式24榴

二ヶ中八門 (下関重砲で編成) 乙
38式12榴8門
38式12榴8門
38式12榴8門
38式12榴8門

独立攻城重砲兵第一大隊 長・少佐松村 精 27
38式15加二ヶ中
38式15加二ヶ中
38式15加二ヶ中
38式15加二ヶ中

独立重砲兵第五大隊 長・少佐鈴木 茂 29
38式15加二ヶ中
38式15加二ヶ中
38式15加二ヶ中
38式15加二ヶ中

## ・海軍航空隊

第一航空戦隊「龍驤」「鳳翔」△艦戦18△△艦爆24△△艦攻9△

第二航空戦隊「加賀」△艦戦12△△艦爆12△△艦攻18△

第三航空戦隊△水偵30機△

第一聯合航空隊 長・大佐戸塚道太郎（海兵38）△陸攻44機△

△艦戦12機△

第二聯合航空隊 長・大佐三並貞三（海兵37）△艦戦24機△

△艦爆24△△艦攻18機△

## ・支那方面艦隊

第三艦隊 司令長官・中将長谷川清（海兵31） 參謀長・少將杉山六蔵（海兵38）

第十一戦隊 少將近藤英次郎（海兵36）

上海海軍特別陸戦隊司令官 少將大川内伝七（海兵37）

第四艦隊 司令長官・中将豊田副武（海兵33）

## 編制装備のあらまし

常設野砲（鞍馬）師団（3D、6D、16D）のばあい

○四コの歩兵聯隊は、おのの定員三、七四七名、馬五二六頭。

三コ大隊、歩兵砲中隊一（41式山砲4門）、速射砲中隊一（94

式37耗砲4門）より成る。

大隊は四コ中隊、機関銃中隊一（92式重機関銃8）、歩兵砲小

隊一（92式歩兵砲2）より成る。

## 編制装備のあらまし

常設野砲（鞍馬）師団（3D、6D、16D）のばあい

○四コの歩兵聯隊は、おのの定員三、七四七名、馬五二六頭。

三コ大隊、歩兵砲中隊一（41式山砲4門）、速射砲中隊一（94

式37耗砲4門）より成る。

大隊は四コ中隊、機関銃中隊一（92式重機関銃8）、歩兵砲小

## 編制装備のあらまし

常設野砲（鞍馬）師団（3D、6D、16D）のばあい

歩兵中隊は三コ小隊、小隊は六分隊に区分、第一～第四分隊は小銃分隊、第五、第六分隊は軽機関銃分隊である。中隊長以下定員一九四名、小銃一六八、軽機関銃六、重機関銃六を持つ。騎兵聯隊は定員四五二名、馬四二九頭。2コ中隊、機関銃小隊（重機関銃2）より成る。

○野砲兵聯隊は定員二、八九四名、馬二、二六九頭。四コ大隊、聯隊段列より成り、第一～第三大隊は改造38式野砲、第四大隊は91式トレンチ榴弾砲を装備する（各中隊は4門）。

○工兵聯隊は定員六七二名、馬九九頭。二コ中隊より成り、爆破器材、火炎発射機その他の近接戦闘器材、折疊舟など渡河材料、電話機、測量、土工、木工、鍛工器材、探照燈などを持つ。

○輜重兵聯隊は定員三、四六一名、馬二、六二二頭。六コ中隊、馬廠より成る。

中隊6コのうち、2コ中隊は歩兵彈薬、化学戰資材を、2コ中隊は砲兵彈薬、化学戰資材を、残る二コ中隊は糧秣を携行する。

○輜重兵聯隊は定員三、四六一名、馬二、六二二頭。六コ中隊、馬廠より成る。

中隊6コのうち、2コ中隊は歩兵彈薬、化学戰資材を、2コ中隊は砲兵彈薬、化学戰資材を、残る二コ中隊は糧秣を携行する。

○歩兵彈薬のばあい 小銃実包三七万発、機関銃実包二〇万発、旧式手榴弾三千八百、92式歩兵砲榴弾三千六百、89式擲弾筒榴弾七千二百、94式37耗砲弾千百、41式山砲弾八百

（b）砲兵彈薬のばあい 38式野砲榴弾二千、榴霰弾千六百、尖銳弾四百、91式十榴尖銳弾九百 （数字は概数、四捨五入）

常設山砲（駄馬）師団のばあい（9D、11D）

○四コ歩兵聯隊は、おのの定員三、八一四名、馬七二〇頭。三コ大隊、歩兵砲中隊一（十一年式平射歩兵砲4門）より成る。

○歩兵彈薬のばあい 小銃実包三七万発、機関銃実包二〇万発、旧式手榴弾三千八百、92式歩兵砲榴弾三千六百、89式擲弾筒榴弾七千二百、94式37耗砲弾千百、41式山砲弾八百

（b）砲兵彈薬のばあい 38式野砲榴弾二千、榴霰弾千六百、尖銳弾四百、91式十榴尖銳弾九百 （数字は概数、四捨五入）

霰彈（不明）。

#### 軍直轄砲兵について

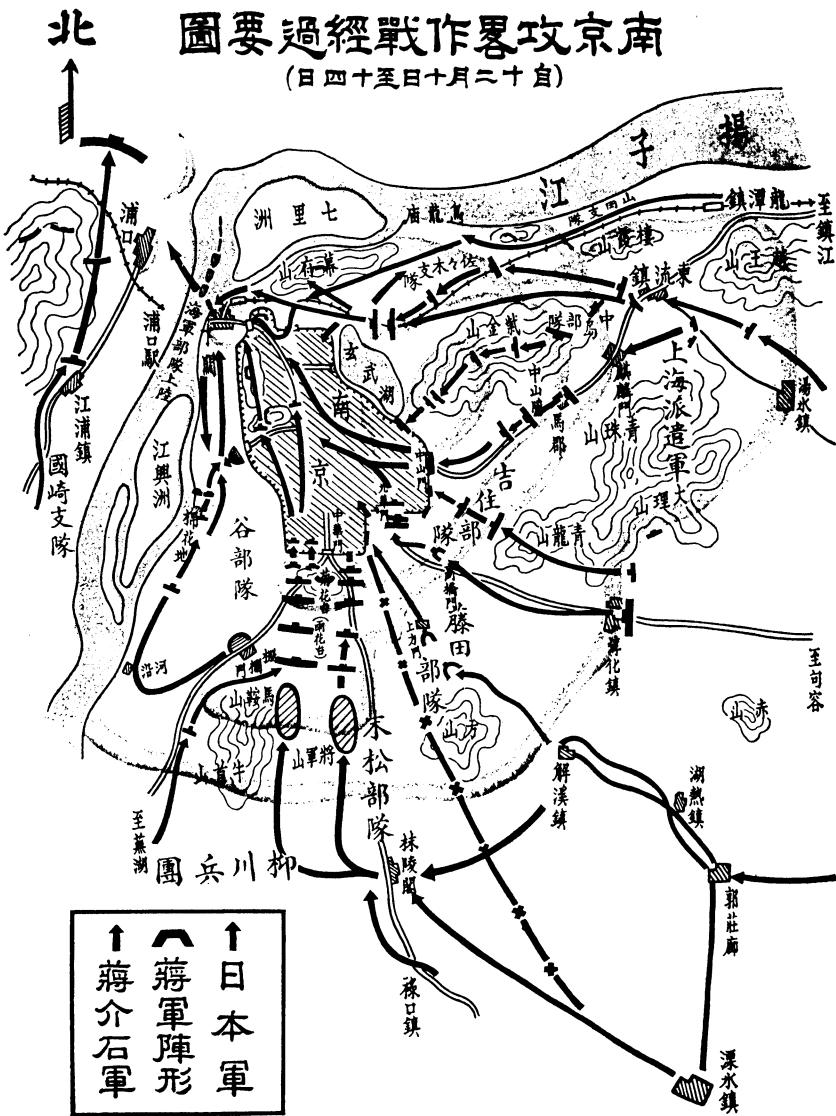
○野戦重砲兵のうち4年式15榴は砲身車、砲架車に分解、おのおの輶馬6頭で曳き比較的行動軽快。それにくらべ多数を占める内山旅団の旧式の38式15榴は輶馬8頭で曳き行動鈍重である。

10加は牽引車で行動し行動軽快、挺進して近距離から光華門付近城壁を砲撃している。15加は牽引車で行動し下閥砲撃など気球観測により、遠戦に任じている。

24榴は上海—南京間の悪路の制約を受け、弾薬各三十発3門を中山門付近に推進、城壁破壊射撃に任じ大きな効果を挙げているが、うち一門は腔発事故で破壊された。「試製24榴」とあるのは最新鋭の96式24榴を重砲校からテストのため戦闘に参加させたのである。

15臼は実に日清戦争当時の旧式火砲で、車輪をつけて上海から一ヶ月かけて人力で運び、各中隊2門を推進、計6門が中山門付近敵陣を砲撃している。

支那事変当時は89式中戦車（ガソリンエンジン搭載で甲と称し



後に空冷ディーゼルエンジンに換装したもの（乙）と称した）と94式軽装甲車（一部、92式重装甲車を代用）が主として使用された。

#### 1. 戰車大隊

当時、戦車大隊は5ヶあつて久留米と習志野がそれらの編成された地であった。大隊は「本部3ヶ中隊、段列」から成り89式中戦車39両、94式軽装甲車21両と必要なトラック類が装備されていた。

戦車第1、第5大隊ともに昭和12年夏、久留米で編成され第1大隊長は、馬場英夫歩兵大佐<sup>24期</sup>、のちに岩仲義治歩兵大佐<sup>26期</sup>、第5大隊長は細見惟雄歩兵中佐<sup>25期</sup>。昭和13年5月徐州会戦で戦死した西住小次郎中尉<sup>46期</sup>は第5大隊の小隊長。89式中戦車は90式57耗戦車砲、91式6.5耗機関銃各一搭載、乗員3。重量13t。

#### 2. 独立軽装甲車中隊

昭和10年に編成され、12年の動員計画では13ヶあった。各中隊は大尉を長とする一八名、軽装甲車17両（4ヶ小隊、段列）及び所要のトラックから成る。94式軽装甲車は牽引、運搬、連絡等の為各師団、戦車大隊用に開発されたが偵察、小戦闘にも「豆タンク」として活躍した。91式6.5耗機関銃一搭載、乗員2。重量3.5t。

（『日本の機甲60年』—機甲会より）